



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月13日

上場会社名 株式会社セキュアヴェイル 上場取引所 東  
 コード番号 3042 URL <https://www.secuavail.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米今 政臣  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部マネージャ (氏名) 林 泰弘 TEL 06-6136-0026  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	906	8.9	21	—	22	—	27	—
2025年3月期第3四半期	832	1.9	△5	—	△3	—	△8	—

（注）包括利益 2026年3月期第3四半期 33百万円（—％） 2025年3月期第3四半期 △8百万円（—％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	3.62	3.60
2025年3月期第3四半期	△1.11	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	1,503	1,203	80.1
2025年3月期	1,552	1,186	76.4

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 1,203百万円 2025年3月期 1,185百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	5.00	5.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,320	14.9	109	210.8	109	192.4	75	76.9	9.85

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) ー 除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	7,690,000株	2025年3月期	7,690,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	448株	2025年3月期	448株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	7,689,552株	2025年3月期3Q	7,689,552株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・業績予想の前提条件及びその他関連する事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当第3四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当第3四半期連結会計期間末の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書 .....	4
四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当第3四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期累計期間における国内経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調が続いたものの、世界的な金融引き締め長期化や地政学リスクの高まり、物価上昇の影響などから、先行き不透明な状況が継続いたしました。こうした環境下、企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)の進展やクラウドサービスの利用拡大に伴い、サイバー攻撃は一段と高度化・巧妙化しており、情報セキュリティ対策の重要性は引き続き高まっております。

政府においても、高市政権がサイバーセキュリティを重要政策の一つに位置付け、政府機関や重要インフラ事業者を中心とした官民連携の強化、セキュリティ基準の高度化、体制整備を推進しております。これにより、民間企業においても、セキュリティ運用・監視やインシデント対応を含む統合的なセキュリティサービスへの需要は堅調に推移しております。

このような事業環境のもと、当社においては、進化の著しいAI分野に対応すべく、AI技術を活用したAI-SOCシリーズ(ソフトウェア)および関連サービスをリリースし、公共機関や民間企業から高い評価を得ております。これらの取り組みにより、セキュリティ運用の高度化・効率化を実現し、当社サービスの競争力向上にも寄与しております。

さらに、当社は2026年1月28日付で東京証券取引所スタンダード市場へ市場区分を変更するとともに、同年2月18日には札幌証券取引所への重複上場を予定しております。これらを通じて、企業価値の一層の向上および投資家層の拡大を図りつつ、セキュリティサービス事業のさらなる成長に努めてまいります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高906,655千円(前年同期比8.9%増)、営業利益21,395千円(前年同期は5,096千円の営業損失)、経常利益22,677千円(前年同期は3,390千円の経常損失)に改善しております。親会社株主に帰属する四半期純利益は、27,803千円(前年同期は純損失8,509千円)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

#### (a) 情報セキュリティ事業

情報セキュリティ事業の営業活動につきましては、前年に引き続き、新規顧客の開拓及び既存顧客の契約更新に努めてまいりました。また、11月初旬より年末において集中的にAIログ分析機能を活用したAI-SOCの「LogStare」のMicrosoft365対応等のシリーズ拡充や新しいサービス戦略を繰り出し、拡販に注力いたしました結果、売上高は722,302千円(前年同期比6.2%増)となりました。セグメント利益につきましては、117,054千円(前年同期比78.1%増)となりました。

#### (b) 人材サービス事業

人材サービス事業につきましては、既存案件への増員と契約金額の交渉が寄与し、売上高は184,353千円(前年同期比21.0%増)となり、セグメント利益につきましては、20,314千円(前年同期比4.7%増)となりました。

### (2) 当第3四半期連結会計期間末の財政状態の概況

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は1,354,742千円となり、前連結会計年度末に比べ73,531千円減少いたしました。これは主に、売掛金が57,604千円減少、未収還付法人税等が52,142千円減少、現金及び預金が45,764千円増加したことによるものであります。

固定資産は148,684千円となり、前連結会計年度末に比べ24,689千円増加いたしました。これは主に、繰延税金資産が6,305千円増加、投資有価証券が7,451千円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は1,503,426千円となり、前連結会計年度末に比べ48,842千円減少いたしました。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は280,907千円となり、前連結会計年度末に比べ72,452千円減少いたしました。これは主に、前受金が86,382千円減少、未払費用が17,078千円増加したことによるものであります。

固定負債は18,599千円となり、前連結会計年度末に比べ、5,772千円増加いたしました。

この結果、負債合計は299,506千円となり、前連結会計年度末に比べ66,679千円減少いたしました。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,203,919千円となり、前連結会計年度末に比べ17,837千円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が12,423千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は80.1%(前連結会計年度末は76.4%)となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、製品の納期や検収時期等の不確定要因があり、現時点においては、修正数値の算出が困難なことから、2025年5月14日に開示の業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,112,261	1,158,026
売掛金	196,442	138,837
原材料及び貯蔵品	1,035	1,543
前渡金	48,940	30,508
前払費用	16,816	22,483
その他	52,777	3,343
流動資産合計	1,428,274	1,354,742
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	—	848
工具、器具及び備品(純額)	4,525	4,690
リース資産(純額)	—	7,608
有形固定資産合計	4,525	13,147
投資その他の資産		
投資有価証券	59,397	66,849
差入保証金	45,042	43,612
繰延税金資産	15,029	21,334
その他	—	3,740
投資その他の資産合計	119,469	135,536
固定資産合計	123,994	148,684
資産合計	1,552,268	1,503,426
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	21,652	17,830
リース債務	2,269	2,258
未払金	9,954	16,364
未払費用	43,074	60,152
未払法人税等	1,974	7,714
未払消費税等	25,325	19,438
前受金	221,485	135,103
預り金	8,986	11,663
賞与引当金	18,636	10,381
流動負債合計	353,359	280,907
固定負債		
リース債務	—	6,097
資産除去債務	8,024	8,024
退職給付に係る負債	4,802	4,477
固定負債合計	12,827	18,599
負債合計	366,186	299,506
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	627,580	627,580
資本剰余金	323,782	323,782
利益剰余金	234,766	247,189
自己株式	△123	△123
株主資本合計	1,186,005	1,198,429
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△203	5,210
その他の包括利益累計額合計	△203	5,210
新株予約権	280	280
純資産合計	1,186,082	1,203,919
負債純資産合計	1,552,268	1,503,426

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	832,390	906,655
売上原価	525,499	535,969
売上総利益	306,891	370,686
販売費及び一般管理費	311,988	349,291
営業利益又は営業損失(△)	△5,096	21,395
営業外収益		
受取利息	207	1,010
受取配当金	18	28
助成金収入	1,588	—
雑収入	0	438
営業外収益合計	1,814	1,477
営業外費用		
支払利息	107	84
雑損失	0	110
営業外費用合計	108	194
経常利益又は経常損失(△)	△3,390	22,677
特別利益		
固定資産売却益	—	1,590
新株予約権戻入益	600	—
投資有価証券売却益	—	374
特別利益合計	600	1,965
特別損失		
減損損失	1,485	—
特別損失合計	1,485	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△4,276	24,643
法人税、住民税及び事業税	1,567	5,542
法人税等調整額	2,666	△8,701
法人税等合計	4,233	△3,159
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△8,509	27,803
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△8,509	27,803

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△8,509	27,803
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△204	5,413
その他の包括利益合計	△204	5,413
四半期包括利益	△8,714	33,216
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,714	33,216
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I. 前第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	情報セキュリティ 事業	人材サービス 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じ る収益	680,007	152,382	832,390	-	832,390
その他の収益	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	680,007	152,382	832,390	-	832,390
セグメント間の内部売 上高又は振替高	-	30,773	30,773	△30,773	-
計	680,007	183,156	863,164	△30,773	832,390
セグメント利益	65,722	19,410	85,133	△90,230	△5,096

(注) 1 セグメント利益の調整額△90,230千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分して  
いない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費)であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、情報セキュリティ事業に係る減損損失1,485千円を計上して  
おります。

Ⅱ. 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	情報セキュリティ 事業	人材サービス 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じ る収益	722,302	184,353	906,655	-	906,655
その他の収益	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	722,302	184,353	906,655	-	906,655
セグメント間の内部売 上高又は振替高	-	30,889	30,889	△30,889	-
計	722,302	215,242	937,545	△30,889	906,655
セグメント利益	117,054	20,314	137,368	△115,973	21,395

(注) 1 セグメント利益の調整額△115,973千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分して  
いない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費)であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	342千円	3,027千円